

**製品名:  $\beta$ I チューブリンウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87052**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、 $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:50 kDa; Observed MW:50 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	beta I Tubulin
別名	Tubulin beta-1 chain; TUBB1
遺伝子 ID	81027
SwissProt ID	Q9H4B7
免疫原	ヒト $\beta$ I チューブリンの合成ペプチド

**背景**

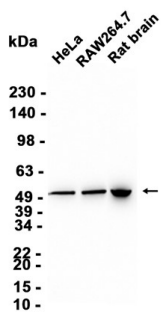
この遺伝子は  $\beta$  チューブリンタンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。 $\beta$  チューブリンは、ヘテロ二量体を形成して微小

管を形成する2つのコアタンパク質ファミリー ( $\alpha$ チューブリンと $\beta$ チューブリン) のうちの1つです。このタンパク質は血小板と巨核球に特異的に発現し、前血小板産生と血小板放出に関与している可能性があります。この遺伝子の変異は、常染色体優性遺伝性のマクロ血小板減少症と関連しています。この遺伝子の2つの偽遺伝子はY染色体上に存在します。[RefSeq 提供、2010年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



RAW264.7、HeLa 細胞、およびラット脳組織からの抽出物を、ベータ1チューブリンウサギモノクローナル抗体 (1:1000) を使用してウエスタンブロット分析しました。